



西部支部ニュース No. 23

2015年3月発行

目次

支部長あいさつ	1
報告	
日本航空宇宙学会西部支部講演会 2014	2
日本航空宇宙学会西部支部優秀学生賞受賞者	3
賛助会員名簿	4
おしらせ	5
編集後記	6
西部支部ニュース原稿募集・投稿要領	6

日本航空宇宙学会西部支部

第42期事務局：〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院 工学研究院 航空宇宙工学部門内
支部長 麻生 茂, 庶務幹事 谷 泰寛, 会計幹事 内田孝紀
TEL : (092)802-3000, FAX : (092)802-3001
E-mail: west@aero.kyushu-u.ac.jp
URL: http://www.aero.kyushu-u.ac.jp/jsass_west/

支部長あいさつ

第 42 期支部長 麻生 茂

日本航空宇宙学会西部支部の会員の皆様には、平素より支部運営に対して御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。ニュースレターの発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

今期は、私をはじめ九州大学所属の幹事を中心に支部の運営にあたらせていただきました。常任幹事の皆様並びに幹事の皆様の御尽力に厚く感謝申し上げます。賛助会員の皆様には、経済的な御支援を賜り厚く感謝申し上げます。また、今期はキヤノン電子株式会社宇宙技術研究所と長崎総合科学大学に賛助会員にご入会いただくことができました。併せて厚く感謝申し上げます。

さて、最近我が国の航空宇宙工学を取り巻く状況がめまぐるしく変化しています。我が国の航空機産業では、ボーイング社及びエアバス社を中心とした民間航空機の生産機数増大、間近に迫った国産旅客機 MRJ の飛行試験とその後の量産機の計画などもあり、現在の我が国の航空機産業は非常に活況を呈しており、また飛行機を整備して飛ばす航空会社でもその担い手が不足している状況になりつつあります。製造技術者、パイロット、乗務員、整備士など全ての分野で今後も多くの人材が求められています。このため 2014 年 8 月には経済産業省、国土交通省、厚生労働省の主導のもとに航空整備士・製造技術者養成連絡協議会が立ち上がり、航空機関連産業界の人材育成に取り組み始めました。一方、宇宙産業の分野でもこれまでの縮小傾向にあった宇宙産業規模を立て直すべく、諸施策が講じられようとしており、それらが打ち上げロケットの機数の増加、海外衛星の受注増、超小型人工衛星への期待の高まりとして浸透し始めて来ています。

我が国はこれまで科学技術立国として戦後の 70 年間に過ぎたが、新興国においても自動車産業関連を中心に科学技術が盛んになって来ていますので、我が国は、これから「超科学技術立国」としての道を歩かなければならないと考えます。航空宇宙関連産業はまさにその大きな柱のひとつであり、その基盤を支える航空宇宙工学は重要な学問分野だと考えています。

日本航空宇宙学会西部支部がカバーする範囲は、広島県、島根県以西の西日本地区であったために中部地方や関東地方の航空機産業の中心地から離れていて航空機産業の影響を間接的に感じる事が少なかったわけですが、現在は西部支部のエリアでも航空機関連の部品が製造されつつあり、その規模は今後益々増えるものと予想されます。前述したように航空機産業の人材不足と今後見込まれる生産エリアの不足に対して西部支部のエリアは今後大きな役割を果たすのではないかと考えています。日本航空宇宙学会西部支部には航空工学、宇宙工学、航空宇宙工学関連の大学も多く、また航空宇宙工学関連の研究を行っている研究者も多いので、これらの大学、研究者が航空宇宙工学の学術の発展を図るとともに人材を育成し、西部支部域内の企業と連携して新たな航空宇宙イノベーションを創成していくことが求められていると思います。

最後に、我が国の航空宇宙工学の学術の発展と航空宇宙産業に貢献するためにも、日本航空宇宙学会西部支部の果たす役割は大きいと痛感しております。日本航空宇宙学会西部支部の益々発展を祈念しております。

報告

報告

日本航空宇宙学会西部支部講演会 2014

庶務幹事 谷 泰寛 (九州大)

11月28日(金)に九州大学伊都キャンパスにおいて、日本航空宇宙学会西部支部講演会 2014 が開催されました。2つの会場で29件の講演と1件の特別講演、また講演会後にはキャンパス内レストランで懇親会が行われました。講演会の参加者は約60名、講演の多くが学生会員による講演で、学生会員による研究が活発に行われていること、また、その研究成果発表の場として本講演会が活用されていると感じられました。

特別講演には三菱重工業長崎研究所長の内田澄生氏を講師にお招きし、「三菱重工の研究所におけるエネルギー機器の研究開発について」の題目でご講演いただきました。日頃の大学での研究では目にするのできない、企業における製品開発に向けた研究開発の先進性に目を見張るものがありました。

なお、例年にならい、本講演会でも学生講演の表彰を実施しました。事前に審査希望の申込みのあった学生会員の14講演を対象に、各セッションの司会の方々に評価シートに基づく採点をお願いし、最優秀学生講演賞1件、優秀学生講演賞2件が選出され、特別講演後の表彰式において表彰されました。受賞者には、賞状ならびに副賞の図書券が麻生支部長により授与されました。この表彰を機会に今後ますます学生会員諸君の研究活動が活発になることを期待しております。

最優秀学生講演賞

「CO₂大気突入環境を模擬するレーザー維持プラズマ風洞の作動特性の解明」

山口大学大学院 田中 克弘 君

優秀学生講演賞

「GPS データを用いた飛行状態推定と軌道最適化による旅客機の運航効率の分析」

九州大学大学院 松田 治樹 君

「羽ばたき翼の翼構造が空力弾性応答に及ぼす影響に関する数値的研究」

九州大学大学院 蓑田 剛志 君

今回は、直前に長崎市で宇宙科学連合講演会と飛行機シンポジウムが開催されたこともあり、例年よりも若干小規模の講演会となりましたが、それを活かして、1講演あたりの時間を質疑込みで20分、また、セッション間の休憩時間を20分と長めにし、十分な議論と交流ができるように配慮しました。

現在、日本航空宇宙学会本部と調整を進めておりますが、学会本部のWebサイトでの講演申し込みや講演論文のアップロード、本部Webサイトでの講演論文の閲覧など、利便性を図っていきたいと考えています。

最後になりましたが、ご参加いただきました皆様、各セッションでの司会をはじめ、ご協力をいただきました方々にあらためて感謝いたします。


 報 告
 

日本航空宇宙学会西部支部優秀学生賞受賞者

平成 24 年度より、日本航空宇宙学会西部支部では、学生の航空宇宙工学への関心及び向学心を高めるため、学業優秀な学生を支部表彰する制度として、日本航空宇宙学会西部支部優秀学生賞を設けております。本制度では、正会員数 5 名以上の大学、または「航空」あるいは「宇宙」が学科名、コース名等に入っている大学を対象として、学部 4 年生 1 名(日本航空宇宙学会学生会員でなくとも可)を、日本航空宇宙学会西部支部優秀学生賞候補者としてご推薦いただき、幹事会による承認の手続きを経て、賞状ならびに副賞を贈呈し、表彰しています。

本年度は以下の 10 名の方(順不同・敬称略)が受賞されましたので報告いたします。日本の航空宇宙工学の発展のために、今後もますます勉学に励まれることを期待いたします。

又木 隆彦	九州工業大学 工学部 機械知能工学科 宇宙コース
依田 健志	九州大学 工学部 機械航空工学科 航空宇宙工学コース
河野 良祐	広島大学 工学部 第四類（建設・環境系）輸送機器工学課程
石走 紗矢佳	熊本大学 工学部 機械システム工学科
角田 裕磨	崇城大学 工学部 宇宙航空システム工学科
長 翔太	日本文理大学 工学部 航空宇宙工学科 航空機整備コース
服部 進悟	山口大学 工学部 機械工学科 航空宇宙コース
武藤 乗仁	長崎総合科学大学 機械工学科
石田尾 直樹	第一工業大学 工学部 航空工学科
岩元 辰樹	鹿児島大学 理学部 物理科学科 宇宙コース

西部支部 第 42 期（2014 年度）賛助会員

日本航空宇宙学会西部支部賛助会員各位の名簿を掲載させていただきます。支部活動へのご支援に対して深く感謝の意を表します。なお、失礼ながら敬称は省略させていただきました。

- | | | | |
|--|-----------------|--------|--------|
| 1. 三菱重工業（株）技術統括本部長崎研究所
〒851-0392 長崎市深堀町 5-717-1 | 所長 | 内田澄生 | (4 口) |
| 2. 第一工業大学
〒899-4395 鹿児島県霧島市国分中央 1-10-2 | 工学部長 | 山尾和広 | (2 口) |
| 3. 三菱重工業（株）航空宇宙事業本部
〒850-9610 長崎市飽ノ浦町 1-1 | 所長 | 橋本州史 | (4 口) |
| 4. 日本文理大学
〒870-0397 大分市一木 1727-162 | 学科長 | 本多恒雄 | (2 口) |
| 5. 広島工業大学付属図書館
〒731-5193 広島市佐伯区三宅 2-1-1 | | | (2 口) |
| 6. マツダ（株）
〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地 3-1 | 代表取締役社長
兼CEO | 小飼 雅道 | (10 口) |
| 7. 崇城大学
〒860-0082 熊本市池田 4-22-1 | 学長 | 中山 峰男 | (2 口) |
| 8. 九州航空宇宙開発推進協議会
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2-1-82
電気ビル共創館 6F（一社）九州経済連合会内 | 会長 | 麻生 泰 | (2 口) |
| 9. 鹿児島県宇宙開発促進協議会
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1
鹿児島県企画部地域政策課内 | 会長 | 伊藤 祐一郎 | (3 口) |
| 10.（株）西日本流体技研
〒857-0401 長崎県佐世保市小佐々町黒石 339-30 | 代表取締役社長 | 松井 志郎 | (3 口) |
| 11.（有）QPS 研究所
〒810-0001 福岡市中央区天神 5-5-19-4B | 代表取締役 | 大西 俊輔 | (2 口) |
| 12. KUROKI Art for Space Office
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町 3-25-401 | 代表 | 黒木 博憲 | (2 口) |
| 13. キヤノン電子株式会社 宇宙技術研究所
〒812-0024 福岡県福岡市博多区網場町 7-3 | 所長 | 早川 義彰 | (3 口) |
| 14. 長崎総合科学大学
〒851-0193 長崎市網場町 536 | 教授 | 山口 裕 | (2 口) |

お知らせ

第43期（平成27年度）支部総会および特別講演会のご案内

平成27年度支部総会ならびに特別講演が下記の要領で開催されます。支部会員の皆様多数のご参加をお願い申し上げます。

記

日時：平成27年3月18日（水）15:00～16:40

場所：広島大学東広島キャンパス 工学部 111 講義室（〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1）

1. 平成27年度支部総会 15:00～15:30

- (1) 平成26年度事業報告
平成26年度会計報告
平成26年度会計監査報告
- (2) 役員改選の件
新役員選出結果報告
旧支部長挨拶
新支部長挨拶
- (3) 平成27年度事業計画・予算の件
平成27年度事業計画案
平成27年度予算案

2. 特別講演 15:40～16:40

演題： 「デトネーション推進研究の現状と課題」
講師： 笠原次郎 教授（名古屋大学 大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻）
参加費： 無料

3. 懇親会 17:00～19:00

場所： 広島大学 東広島キャンパス内レストラン「ラ・ボエーム（広島大学学生会館 1F）」
参加費： 3000円（予定）

連絡先：〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1

広島大学 大学院工学研究院 エネルギー・環境部門 遠藤琢磨

電話：082-424-7567

E-mail：takumaendo@hiroshima-u.ac.jp

交通案内：<http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/general/access/>

<http://www.geiyo.co.jp/Unyu/daigakuH26-3.htm>（最寄バス停は「大学会館前」です）

編集後記

今回の西部支部ニュースでは、諸般の事情により、簡易版として発行させていただきました。ご理解のうえご了承いただけますようお願いいたします。

会員の皆様、賛助会員の皆様には日頃よりご支援いただきありがとうございます。西部支部講演会をはじめとして、学术交流の場として西部支部をご活用いただければと思います。今後とも西部支部の活動に皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

庶務幹事 谷 泰寛

西部支部ニュース原稿募集・投稿要領

日本航空宇宙学会西部支部ニュースは、会員の皆様から寄せられた記事を編集して発行しています。募集しております記事の分類は下表のとおりです。これらに該当する情報またはご意見をお持ちの方は是非原稿をお寄せください。

分類	内容	標準ページ数
研究室紹介	支部会員が所属する研究室の紹介	2
賛助会員紹介	賛助会員である企業・自治体・大学等の紹介	2
報告	航空宇宙関連の行事等についての報告	1～2
支部会員の声	支部会員の自由な投稿	0.5～1

原稿は、MS-Word ファイルまたはテキスト文書ファイル形式のものを E-mail に添付、または CD-ROM 等にて郵送で、その年度の西部支部事務局宛に送付してください。表や画像は直接文中に挿入しても別途送付されても結構です。詳しくは事務局宛にお尋ねください。